

たかつき市民活動ネットワーク NEWS

2004.9.4 第6号

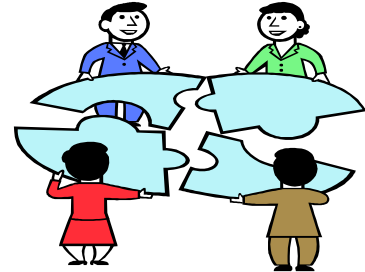
発行：たかつき市民活動ネットワーク

TEL：090-7348-4525

FAX：072-688-7328

協働部会の今後の計画

協働部会担当理事 遠矢 家永子



I. 「協働の具体化に向けて

～市民・行政 共につくるまち～

① 9月17日(金)

「NPOと行政の協働を考える」

講師 新川達郎さん(同志社大学大学院
総合政策科学研究科教授)

②10月1日(金)

ワークショップ①「事例から考えよう！」

③10月15日(金)

ワークショップ②「実現に向けて」

▲ 運営協力費 1回 900円(会員 700円)
3回 2,500円(会員 2,000円)

▲ 各回とも 18:30～21:30

▲ 高槻市立総合市民交流センター4F
第4会議室

昨年度発行した「市民・行政・協働事業ヒント集」で取り上げた事例をもとに、協働について具体的に考える3回の連続講座を開催します。

第1回目は基本的な考え方を学ぶために、新川達郎さんをお招きしNPOと行政の協働のあり方についてお話いただきます。第2回は「ヒント集」掲載の事例をもとに、協働についての考え方を整理します。そして第3回目は、協働を実現し成功させるために必要なことをともに考えます。

会員以外の方も参加できますので、お誘いあわせの上ご参加下さい。

II. 市民公益活動促進フォーラム

昨年に引き続き、高槻市との共催で市民公益活動促進フォーラムを2005年2月26日(土)午後、高槻市立総合市民交流センターイベントホールにて開催する予定です。

それに伴いネットワークの会員のみなさんにも、運営に参画していただくための実行委員会を立ち上げます。改めてご案内させていただきますので、運営の参画・当日の参加をよろしくお願いいたします。

III. NPO間のネットワーク促進について

11月以降にNPO団体とネットワーク会員を対象に、ネットワークを促進するための会を呼びかけます。

ゆるやかなネットワークの中で、市への要望をまとめたり、NPO間の協働を具体化したり、意味のあるつながりを模索したいと思っています。

この件につきましても、改めてご案内させていただきますので、みなさんの積極的な参加をお持ちしています。

上記の3つの取り組みについて、是非みなさんのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。ご意見・ご要望は担当理事遠矢まで。station@npo-sean.org
tel/fax 072-684-8584 SEAN 気付)

研究部会の今後の活動

研究部会担当理事 山下征紀

研究部会では「高槻市民が知りたい100項目」の創出をテーマに掲げ、設立趣旨にある“市民活動への参画を促進する事業”の一環として、住みよい協働のまちづくりを考えようと活動をはじめました。

会員の中から、この指とまれで集まった7名のメンバーで、“市民が知りたい100項目を分かり易い形でまとめてみたい”とキックオフミーティングを経て、これまで通算3回の会合を持ちました。研究の対象の顧客はあくまでも市民を第一義にして進めたいと思います。

本年度の計画内容の骨子はおおよそ、以下のことを考えております。

- (1) 100項目の内容を、市民の眼で抽出し検討する。(9月)
(例) 出生率、盗難件数、1000人当たりの公園面積、他市比較の介護保険料
- (2) (1)の項目をネットワーク・サポートセンター会員の有志の意見・協力を得て整理・検討する。

交流部会の今後の活動

交流部会担当理事 日比徹

活発な“まちづくり市民活動”の支援と“会員の拡大”のために、会員以外の方にも参加をしていただく拡大交流サロンを計画しました。

現在の社会の課題・問題を理解し、認識を深め、“まちづくり市民活動”の一助になることを目指します。交流サロンの講師には、その道のエキスパートをお願いしています。

9月～11月の予定は次の通りです。場所は各回とも高槻市市民公益活動サポートセンター(西冠小学校内)にて行います。

- (3) (1)・(2)の仮説項目を関係団体・行政関係者の意見を参考に検討する。(10-11月)
- (4) 100項目の内容にまちづくりの視点を加え、キーワードで括り、概念の分類・整理をおこなう。(12月)
- (5) (4)の内容で研究会メンバーが分担し、情報収集・実地調査を実施する。(1-3月)
- (6) 報告書まとめ (4月末まで)

「再度・この指とまれのお願い」

研究部会は月2回、原則第1・3土曜の10.00-12.00にサポートセンターで開催しております。研究部会への参加申し込みをお忘れの方、又はこのテーマなら参加してみたい方はFaxでサポートセンター気付(山下苑)まで連絡ください。

これからのご参加も大いに歓迎いたします。



●第8回交流サロン

9月22日(水) 18:00～20:00

“市民との協働について”

講師: 市民協働部 吉田部長
市民参画室 平野室長

●第9回交流サロン

10月16日(土) 13:30～15:30

“団塊世代のシニアデビューが

社会を変える市場を変える”

講師: NALC 高槻・島本代表 萩原義明氏

●第10回交流サロン

11月20日(土) 13:30～15:00

“社会福祉への想いと運営について”

講師: NPO 法人るんびに
常務理事 松尾 正隆氏

『会員PRコーナー』

前回に引き続き、団体会員さんの自己紹介です。

子ども・女性・高齢者・障害者 の人権ネットワーク 代表 岡本茂

人権ネットもおかげさまで10周年を迎えました。設立は94年6月です。

これからも子ども・女性・高齢者・障害者・そしてすべての人々が安心して暮らせるまち、ともに生きられるまちを目指してネットワークを広げていきたいと考えています。

《これまでの活動》

- ・高齢者・障害者のまちづくり体験ウォーク
- ・阪神淡路大震災救援
- ・富田地域で新しい福祉のまちづくり立上げ
- ・介護保険、地域ケア、子ども権利条約学習会・シンポジウム、ネットワーク交流会
その他いろいろ開催

詳しくは、高槻市富田町 2-1-4 コーポサタケ 1F

TEL 693-9005 FAX 693-9121

E-Mail jinken@ba.wakwak.com まで。

NPO 法人 高槻まごころ

理事長 芦谷原外美子

高齢者社会の中で多世代が互いに心をかけあいながら、精神面と生活面を含む高齢者問題を課題として、啓発及び在宅介護を始めとした、柔軟で幅広い支援事業を行うことで、高齢者自身が安心して暮らせる社会、街づくりを目的としています。

＜活動＞

- ・介護保険 ケアプラン、訪問介護、
通所介護、福祉用具貸与
- ・街かどデイハウス
- ・在宅たすけ合い活動
- ・子育て支援(しあわせ広場)
- ・ボランティア活動支援
- ・住宅改修

“人として生まれ、育ち、この街高槻、住み慣れた隣近所、友人の中で、家族とともに暮らすことがひとつの幸福”

NPO法人 高槻ライフケア協会

理事長 川浪 スエ子

高槻ライフケア協会は、障害者など社会的なハンディを有する人たちへの総合的な生活支援サービスを目的に1991年に設立、1999年特定非営利活動法人の認証を受けました。

妊産婦の家事援助や子育て支援、看取り、葬儀の手伝いと、ライフステージに応じた柔軟な生活支援サービスの特徴です。

障害者サービスの拠点くらし創造の家朋(とも)は富田5丁目にあり、昔の“蔵”を活かした木造2階建です。ここでは、障害者デイサービスを週6日開き、身体障害者や知的障害者が利用されています。

利用のご相談は、電話 697-6102 へご連絡下さい。2階は、ケアワーカーの現任研修など教育事業も実施しています。

NPO法人 囲む会ヘリオフレンド

理事長 古本喜子

向う三軒両隣り皆々助けたり、助けられたりのお仲間同士の会です。

豊かな老後を地域で……を合言葉に300人足らずの会員が三本柱の三部門に関わっています。

1. 介護保険会

二級ヘルパーの有資格者が訪問介護を心のふれあいをモットーにしたサービス提供をしています。

2. ヘリオ部会

家事援助、送迎配食弁当、その他の生活援助の経費有償のボランティア部門です。

3. 地域部会

地域住民交流の場であり、1、2部門の利用者さん、援助者が交流できる場です。交流会、勉強会、一泊研修会等と癒しの場としての役割を担っています。

サポートセンターからのお知らせ

シニア社会活動マッチング事業を始めました

高槻市の「福祉政策」の一つである「シニア社会活動マッチング事業」をサポートセンターが受託しました。5月から準備を行い6月から実働に入っています。

シニア社会活動マッチング事業はシニア(50才以上)の方の「技術」「技能」「経験」「知識」を「これらを必要」とされている「依頼会員」に提供していただき「提供会員」と「依頼会員」を有機的に結び、お互いが助け合っていこうという考えでスタートしました。

センターからのお願い

- あなたの「経験」「技術」「知識」「ノウハウ」を提供してください(センターに登録。依頼会員があればご連絡します)
- 何か教えて欲しい、手伝って欲しいということがありましたらセンターにお電話下さい。(利用



会員になって頂き提供者があればマッチングとなります)

- 電話 072-674-3535

マッチングの方法

- 基本的に交通費見合い 500 円をベースに考えています。(内容によっては別途お礼が必要な場合があります)
- 「依頼会員」と「提供利用会員」の連絡はセンターが間に入りコーディネートします。
- 提供会員には「ボランティア保険」をかけさせて頂きます。

現在の登録状況は下記のように多種多様です

項目	件数	内容
利用会員	38	パソコン操作・庭木の剪定・散髪・翻訳・デジカメ・ウイルス対策・インターネット・年賀状づくりなど
提供会員	79	パソコン操作・英文翻訳・西語翻訳・家事手伝い・事務全般 茶道・日曜大工・人事管理・電気工事・デジカメ・インターネット・ウイルス対策・園芸指導など
マッチング	9	散髪・翻訳・パソコン操作

04年6月～8月の主な活動

- 6月 8日 理事会
- 6月12日 市民フォーラムに参加
- 6月19日 会報5号発行
- 6月25日 協働部会
- 7月12日、25日 協働部会
- 7月24日 研究部会
- 8月 7日 理事会、研究部会
- 8月21日 研究部会
- 8月24日 協働部会

編集後記

5月の通常総会で、今年度は3部会(協働、研究、交流)を中心に活動していくことが確認されました。各部会の活動計画が明確になってきました。会員の皆さんの積極的な参加をお願いします。

また、会報編集にも知恵と手をお貸しください。協力していただける方は鍵谷までご連絡ください。